
取扱説明書 スミ取り装置 RF-5 (条)

スミ取り装置 RF-5をお買い上げいただき
ありがとうございます。

はじめに

- ・この取扱説明書はスミ取り装置RF-5の取扱方法と使用上の注意事項について記載されています。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みのうえ、正しくお取扱いいただき、最良の状態でご使用ください。
- ・お読みになったあとも必ず製品に近接して保存してください。
- ・製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。
- ・なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ・ご不明なことやお気付のことがございましたら、お買い上げいただきましたお店、またはお近くの特約店・販売店・農協にご相談ください。
- ・ご不明な点がございましたら、本機の取扱説明書及びパーツリストを参照してください。

1 安全に作業をするために

- ・安全に作業をしていただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」は、本機の取扱説明書を使用前に必ずお読みください。
- ・そこに記載されている注意事項を守らないと、傷害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。

2 本製品の使用目的について

本製品は、育苗箱に入れた床土の前後の隅を、押す装置としてご使用ください。
使用目的以外の作業や改造などは、決してしないでください。
また、本製品はオプション用です。下記の型式以外の製品には取り付けないでください。

記	
HK-205A	HK-205B
HS-225A	HS-225B

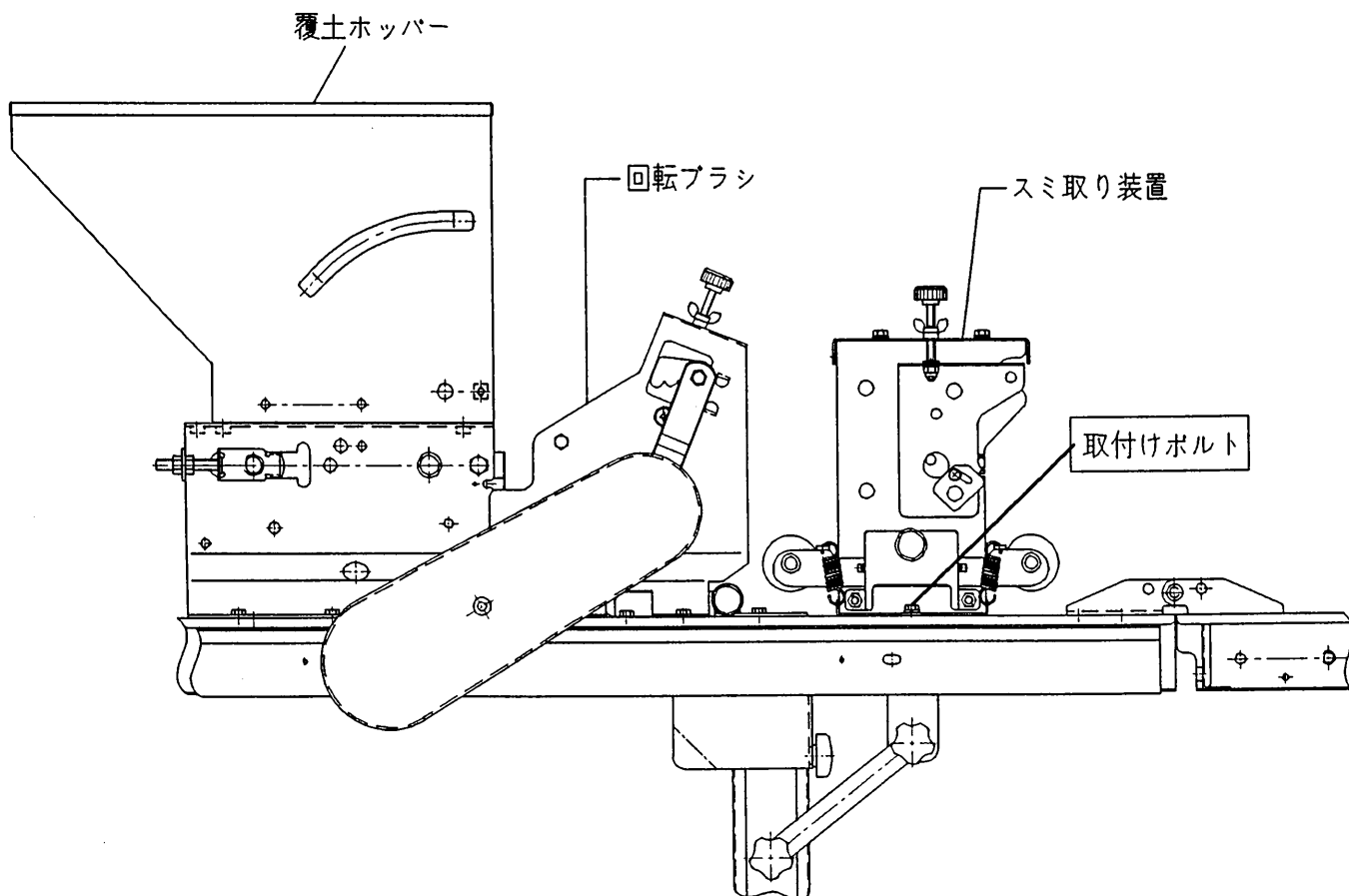
3 組付要領

(HK-205A, HS-225A)

- ① 別売の回転ブラシ仕組品を取り付けてください。
- ② 本製品を下図のように組み付けます。

(HK-205B, HS-225B)

- ① スミ取り装置（前）をアームの所から取り外します。
- ② 本製品を下図のように組み付けます。

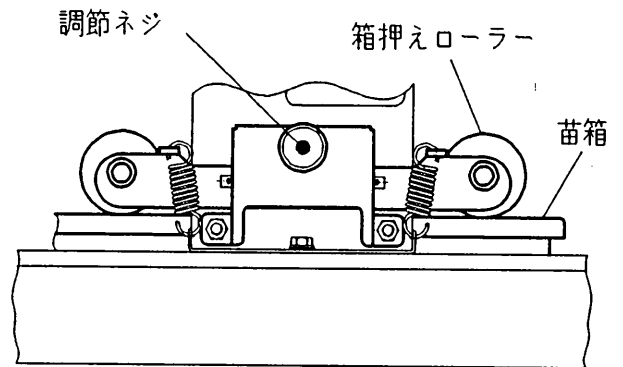


4. 調節の仕方

このスミ取り装置は、育苗箱の前後の隅をとる装置です。育苗箱の種類により高さが異なりますので、ご使用する箱に合わせ次の要領で調節してください。

① 箱押さえローラーの調節

- ・空箱を通し、押さえローラーが育苗箱を押さえるまで調節ネジを「左」へ回します。
- ・次に、調節ネジを重くなる直前まで「右」へ回し、1回転「左」へ戻してからチョウナットでロックします。



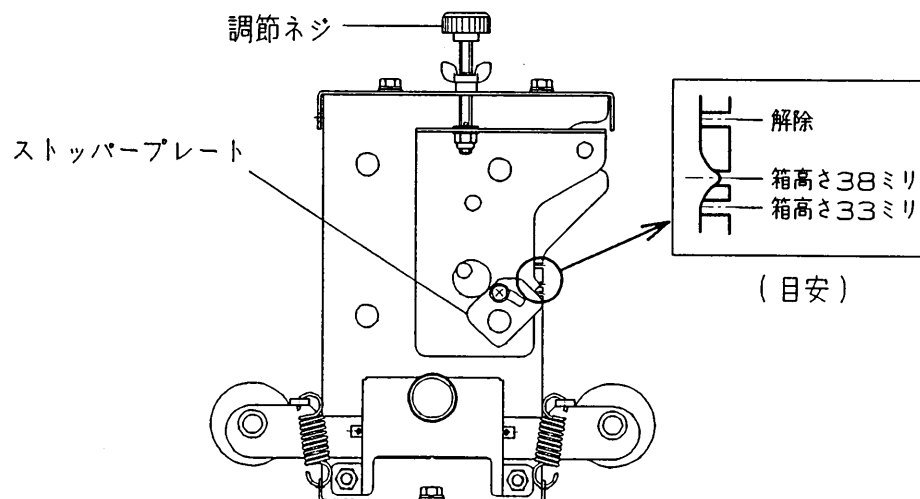
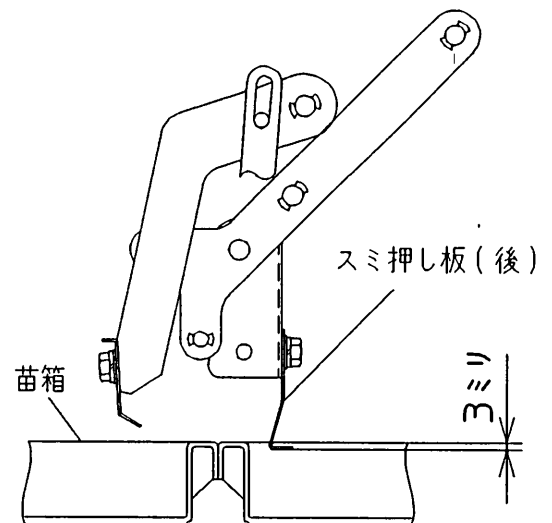
② スミ押し板（後）の調節

- ・スミ押し板（後）は育苗箱の上面より3mm下げてセットするのが標準です。
- ・育苗箱の高さにより絵を参照しながら、調節ネジ合わせてください。

〔 右へ回す スミ押し板下がる 〕
〔 左へ回す スミ押し板上がる 〕

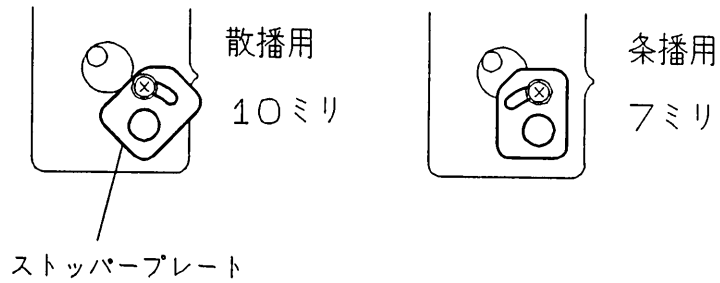
<注意>

左右の高さが同じになるようにセットしてチョウナットにてロックしてください。



③ カキ取り量の切替

- ・床土のカキ取り量 10 mm（散播用）と 7 mm（条播用）の切替が出来ます。
- ・下図を参照してストッパープレートを動かしてください。



<注意> 育苗箱のスキマが空かないように連続で搬送してください。
床土は育苗箱上面から 10mmか 7mmカキ取りに設定してください。